

新米の季節到来!!

日本一早い種子島産コシヒカリ出荷開始

「7月21日」日本一早い「種子島産コシヒカリ」の集荷が開始されました。今年度の出発式については、新型コロナウイルス感染症状況を鑑み中止となりました。

品質については、6月以降の長雨による日照不足が影響し（玄米の充実不足による等級格下げ）、7月26日現在で一等米比率21.9%となっています。鎌田経済部長は、「今後、



更に部会と連携し超早場米産地として生産性と品質の向上を図っていききたい。また、安心安全で良い食味の種子島産コシヒカリを早く消費者の方々へ届けたい。」と語りました。今年度は、24,650袋/30キロ玄米の集荷を計画しており、8月上旬まで出荷を行う予定です。



経営状況を知り節税対策

青色申告会新規会員研修会

「7月15日」JA種子屋久青色申告会（以下、申告会）は、本所で、新規会員を対象とした研修会を開きました。現金出納帳の記載方法や費用科目の内容、決算書作成に向けての年間スケジュールなどを説明し、出席者からは多くの質疑がありました。

申告会は、2019年度で会員数471名、20年度は新規会員23名。経営の見える化と節税対策により、農家所得向上に取り組んでいます。

新規会員がいる一方、離農などで脱退される会員もあり、当JAとしては記帳代行（19年度実績375名）などの体制強化を図り、申告会と連携し会員拡大に向けた取り組みを進めていきます。



意識向上に向けて

警察署へ交通安全資材を寄付

「6月24日」JA種子屋久は、交通安全や防犯等に対する意識の向上に役立ててもらおうと警察署に交通安全資材の寄付を行いました。

種子島警察署には、交通安全コルクコースター300個・交通安全マジックスポンジ290個・反射カルタスワッソン500本。7月10日には屋久島警察署へ交通安全ガードマスク240個を寄付しました。

寄付した交通安全資材は、警察署の参加する各種イベント等で住民に配布していただく予定です。

